

2021年 3月 30日

各 位

会 社 名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
 代表者氏名 代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
 (コード番号 9265 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役 執行役員 伊藤 秀憲
 (TEL 092-402-2922)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月13日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年5月期通期連結業績予想数値の修正(2020年6月1日～2021年5月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,108	524	578	345	135.32
今回発表予想(B)	65,306	731	789	506	198.59
増減額(B-A)	2,197	206	211	161	
増減率(%)	3.5	39.3	36.5	46.8	
(ご参考) 前期実績 (2020年5月期)	64,658	562	645	463	218.30

(2) 修正の理由

当期、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、取引先医療機関における外来患者数の減少や手術・検査・処置症例の減少による消耗品の売上減少、備品販売に関する商談の遅延または見送り等により、医療機器販売業における各事業分野の業績に一定の影響がみられました。

このような中、当社グループでは、主要取引先である急性期医療機関向けの各種診断機器や手術室関連機器等の高度医療機器、内視鏡関連製品等の低侵襲治療機器などの主力商品分野における営業を強化するとともに、病院医療機関の移転・新築に対する総合提案やクリニックの開設・移転・リニューアルをサポートする新規開業支援、電子カルテシステム等の導入支援や、医療・介護施設に対する病床転換や事業承継等の専門的なコンサルティングサービスの提供等、多様化する顧客ニーズへの対応に取り組んでまいりました。また一方コロナ禍による全世界的な供給状況の変化が見られた中、医療機関の需要に的確に対応するため SPD 事業をはじめとして医療材料の安定的供給体制の強化にも取り組んでまいりました。

これらの結果、今期の後半に入り、医療機器備品や低侵襲治療機器等の主力商品分野の売上が期初の想定以上に回復したことに加え、空間除菌機器など感染対策機材や各種検査機器等コロナ対策関連商品に対する医療機関の需要増加に対し、ある一定の対応ができたことから、依然としてコロナ禍の影響についての予想が難しい状況にはあるものの、通期の売上高が期初予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面におきましても、売上増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が、それぞれ期初予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容(2021年5月期)

基準日	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	41.00	41.00
今回修正予想	—	68.00	68.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年5月期)	0.00	54.00	54.00

(2) 修正の理由

当社グループでは、従来より安定的な配当の継続を基本方針とし、配当水準として連結配当性向 30%を基準としております。

当期の期末配当予想につきましては、通期連結業績予想の上方修正を踏まえ、上記基準に従い、普通配当を 58 円とし、さらに、当社グループの創業 95 周年記念配当として 10 円を加え、前回公表しております1株当たり 41 円から同 68 円に修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上